

上下水道局では、安全でおいしい水を安定して供給できるように、水道管の更新事業を進めています。更新事業では水道水を供給する主要な管路（配水幹線）などの現状を的確に把握し、耐震化を踏まえた計画的かつ効果的な整備を促進し、安定した水道水の供給に努めます。

【水道管更新の方針】

- 1) 重要度と緊急度の高い管路を優先的に更新（重要管路の更新前倒し）
- 2) 更新サイクルの設定（更新費用の平準化）
- 3) 将来の水需要に見合った適切な規模に管路のダウンサイジング・スペックダウン（更新費用の縮減）



1 m当たりの水道管の更新費用（平成29年度実績）

ダクタイル鋳鉄管（口径φ100mm）	約6万円
ダクタイル鋳鉄管（口径φ150mm）	約11万円
ダクタイル鋳鉄管（口径φ200mm）	約13万円
ダクタイル鋳鉄管（口径φ300mm）	約26万円
ダクタイル鋳鉄管（口径φ400mm）	約30万円

平成29年度は、総延長約8kmの古くなった管を更新しました。（総額約13億円）

※水道管の更新事業には多額の費用を要します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

これからの水道事業

現在の水道を取り巻く環境は、巨大地震や豪雨災害など自然災害への備え、老朽施設の耐震化を含めた更新・再構築、水質問題、人口減少社会への対応など、数多くの課題が山積となっています。水道工事の際には市民の皆様に、なにかとご迷惑をおかけする場合がありますが、これからも安全でおいしい水をお届けするための工事ですので、ご理解とご協力をお願いします。